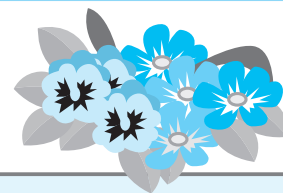


2月定例会は28日に開会し、3月23日に閉会しました。当初予算9件、補正予算7件、条例11件（うち議員提出1件）、一般6件、人事4件の計37議案をすべて可決・同意しました。平成29年度の一般会計当初予算は前年度に比べ7億円減の941億円となりました。

平成29年度の重点政策



- | | |
|---------------|---------------|
| 1 “佐賀の誇り”の発信 | 5 中心市街地のまちづくり |
| 2 バイオマス産業の推進 | 6 産業の活性化 |
| 3 子育て・教育環境の充実 | 7 安全・安心のまちづくり |
| 4 福祉の充実 | |

背景

- ◆国においては、アベノミクスの取組のもと雇用・所得環境が改善し、緩やかな回復基調が続いている。ただし、平成28年度前半には海外経済で弱さがみられたほか、国内経済についても個人消費及び民間設備投資は、所得・収益の伸びと比べ力強さを欠いた状況となっている。
- ◆政府は、平成28年8月に「未来への投資を実現する経済対策」を取りまとめ、産業構造改革、働き方や労働市場の改革、人材育成の一体改革等に取り組むことにより一億総活躍社会の実現を図ることとしている。
- ◆本市において、本格的な事業展開の段階を迎えた地方創生の取組を着実に推進するとともに、人口減少問題の克服及び経済の好循環の確立につなげていく必要がある。

平成29年度の予算総額

会 計		予 算 額	増 減 (前年度比)
一般会計		941億円	△7億円 (△0.7%)
特別会計	国民健康保険	323億4,000万円	6億1,400万円 (+1.9%)
	国民健康保険診療所	1億1,100万円	△700万円 (△5.9%)
	後期高齢者医療	30億5,900万円	4,300万円 (+1.4%)
企業会計	自動車運送事業 (市営バス)	13億1,000万円	△4,000万円 (△3.0%)
	水道事業	62億1,900万円	1億5,600万円 (+2.6%)
	工業用水道事業	2,100万円	300万円 (+16.7%)
	下水道事業	139億7,500万円	8,600万円 (+0.6%)
	富士大和温泉病院事業	18億3,400万円	△1億6,500万円 (△8.3%)

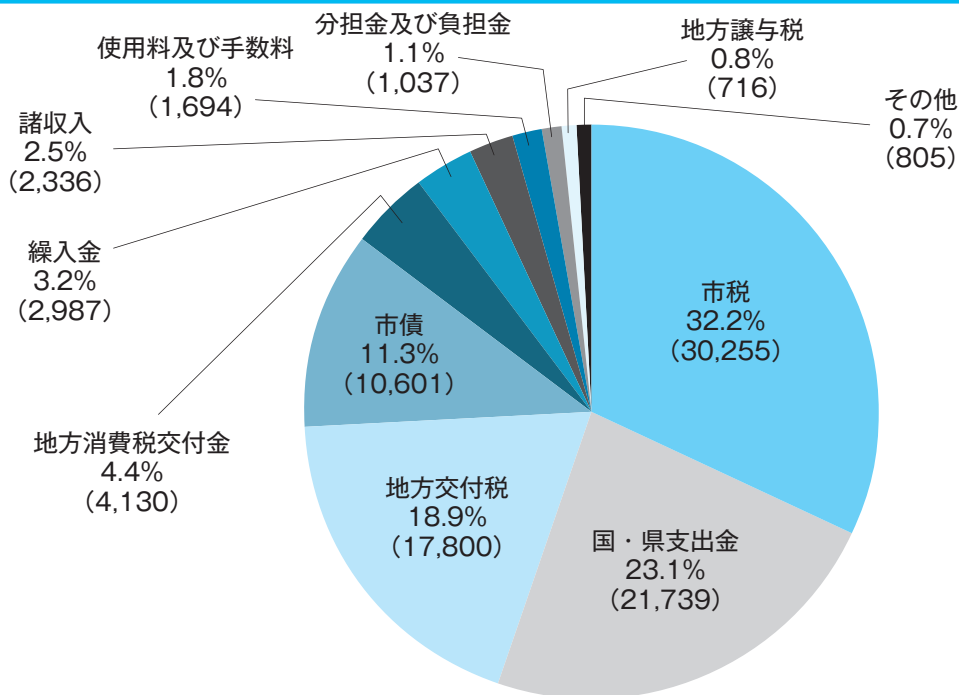
※端数処理のため、増減率が一致しない場合があります。

平成29年度当初予算一般会計の状況

（単位：百万円）

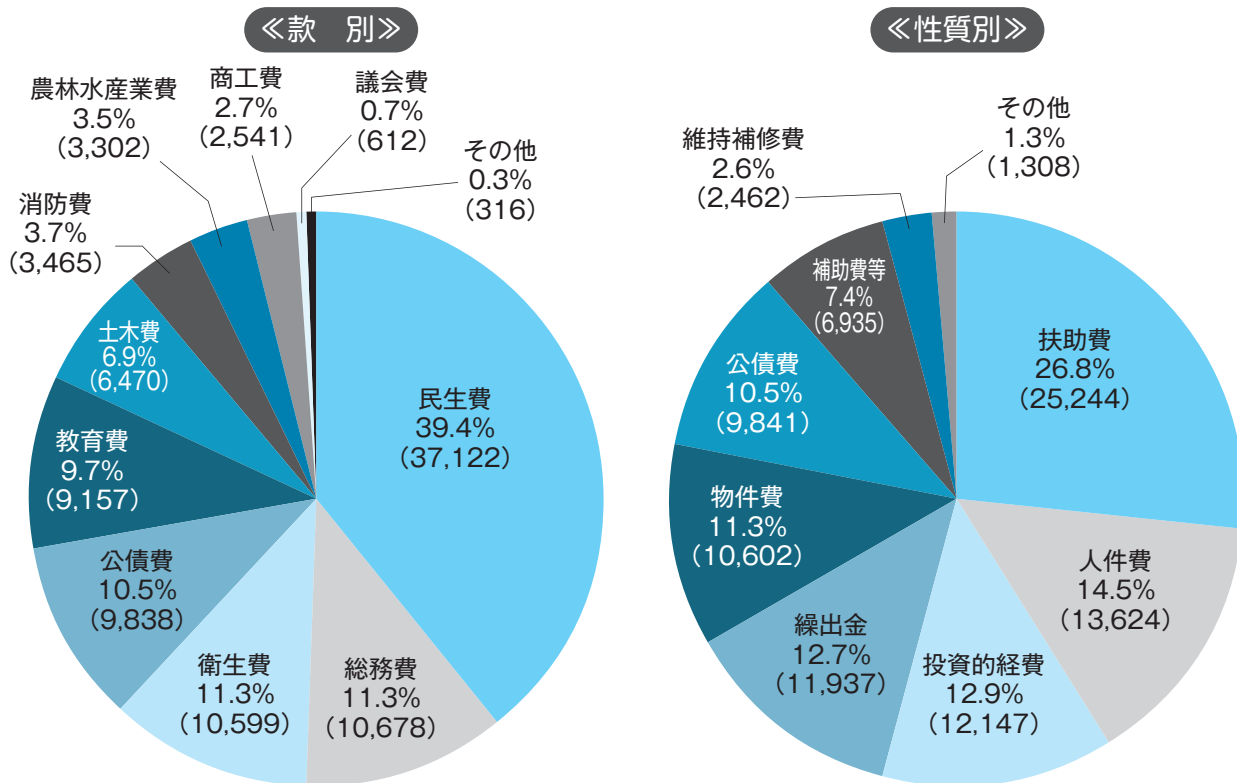
【歳入】

〔歳入総額 941億円〕



【歳出】

〔歳出総額 941億円〕



※端数処理のため構成比が一致しない場合があります。